

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年2月12日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	近江八幡市	代表者名	市長 小西 理
担当者部署	総務部	連絡先電話番号	0748-36-5554
担当者役職	主幹	担当者氏名	南 かおり
住所	523-8501 滋賀県近江八幡市236番地		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	廣川 聡美
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	国や自治体の先進的なICT導入事例を分かりやすくご紹介いただくとともに、特に今回の研修で重要としたICT活用について率先して推進する立場の管理職の役割と心得等について、率直で説得力のあるご助言をいただけたことによって、市全体のICT推進の意識を高める契機の一つとなった。また、市庁舎整備にあたり検討すべき事項についてもご教示いただいた。
アドバイザーへの要望事項	今後ともよろしくお願いたします。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年2月4日	9時30分	16時00分	90	300
3-2. 派遣場所	会場名	近江八幡市文化会館		最寄駅	JR近江八幡駅
	所在地	滋賀県近江八幡市出町366番地		最寄駅からの交通手段	徒歩圏内
	派遣形態	講演(オンライン)			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	---

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員(部長級職員、所属長、ICT推進員、希望する職員)	87人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	Society5.0の実現を目指す中で、本市のICT推進方針に基づき、あらゆる業務において積極的なICT技術の一層の活用により業務改善・課題解決を進めるにあたり、職員のICT能力及び意識の向上が不可欠であるが、職員のICTに関する理解が十分に進まず知識やスキルが不足している現状がある。そのことから、市全体のICT能力の向上を図り、具体的な取り組みにつなげ実行するため、体系的かつ集中的な人材育成の取り組みが必要である。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	本市のICT推進にあたって、国や自治体の先進的なICT導入事例を紹介とともに、特にICT活用について率先して推進する立場の管理職層の心得等について助言をいただくことによって、職員の理解促進と意識の向上を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	市職員研修「Society5.0時代への対応」において、午前午後計2回の講演をいただいた。 『デジタル・ガバメントの推進について』 ・自治体DX、取り組み事例 ・ICTの活用による課題の発見と解決策の検討(BPMNなど) ・ICTの活用に関する管理職(監督職)の役割と心得について ・庁舎建設を機に検討すべき事項	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	職員のICTに関する理解が十分に進まず知識やスキルが不足している現状がある中、今回の研修(講義)の目的である本市がICT推進にあたり今後進めるべき方向性や組織全体で進める必要性の理解促進、また管理職として推進する立場であることの認識について、アンケート結果から見て受講者の理解度の差はあったものの理解できたという回答が約7割あり、市全体のICT推進の意識を高める契機の一つとなったと考える。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	今年度の研修は主に市全体のICT推進の意識を高める契機とするものであり、次年度は具体的な内容(ICTの活用)について学ぶ研修の実施を予定しているが、今後、広く具体的な取り組みにつなげるためには、継続して職員のICTに対する能力・意識の向上を図る必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 受講者アンケートでは、講演内容の理解度については「よく理解できた」22.3%、「少し理解できた」46.6%の回答があり、感想・意見では「わかりやすい説明で理解できた」「納得できた」「ICT技術を活用した業務効率や市民サービスの向上などの視点について更に考える機会となった」等があり、受講者のICT活用に対する理解や意識の向上につながる機会となった。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	市ICT推進方針に基づき、ICT技術を一層活用した業務効率化や政策・施策を創り実行することができる職員の集中的な研修等人材育成の取り組みを実施し、地域課題の解決や多様なニーズによりきめ細かに対応する市民サービスの提供や施策の実施につながる。	

## 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

